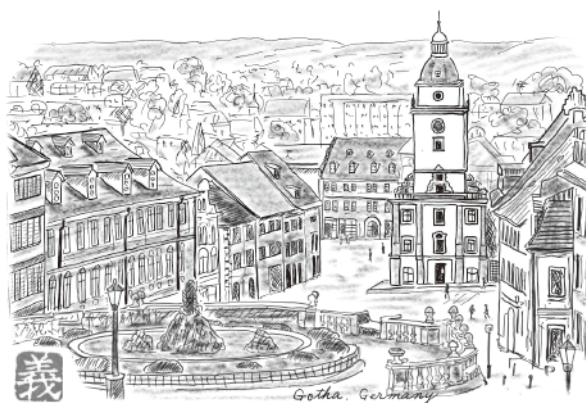


編集後記

★ トイブードルの撮影を目指して一昨年よりミラーレスカメラを始めたのですが、紆余屈曲を経て現在は野鳥の撮影に凝っています。バーダー（birder）とは鳥類観察家や鳥の観察を楽しむ人全体を指して呼びますが、野鳥の撮影のオタクな活動は“鳥撮”などと呼ぶことがあります。

★ 専門家はすぐ身近にもいるもので、自治医科大学のお隣さんの獨協医科大学の種市洋教授は北海道での経験を含め、数十年の経験をもつカメラ人であり、貴重なアドバイスをいただいています。バーダーには鳥の生態を知ることは当然として、植物・虫などの知識が求められ、さらに里山や海川の気候、そして四季の変遷など自然を知ることがその道を究めるためには必要です。さらに鳥撮は、カメラというガジェットが加わることで整形外科医の嗜好に合っているといえます。種市教授は札幌で昨年、第52回日本脊椎脊髄病学会を開催され、成功裡に終わりましたが、学会のテーマ写真には北海道だけに生息する世界最大級のシマフクロウを用いていました。これは種市教授が“鳥撮人”に他ならないことを表しています。



Madelung, Otto Wilhelm の故郷
Gotha (ドイツ)

生田義和 画
2024-8

★ 整形外科医には釣りを趣味とする人も少なくありませんので、太公望と鳥撮の類似点を探ってみたいと思います。“釣り”と野鳥撮影は似ていますか？”と ChatGPT に尋ねると、864 字にまとめて答えが出てきました。ChatGPT の回答は模範的ですがちょっと長いので、“100 字以内にまとめて”と頼むと、“釣りと野鳥撮影は、どちらも忍耐力や自然との触れ合い、観察力が求められる活動です。釣りは魚を捕まえることが目的であり、野鳥撮影は美しい写真を撮ることが目的です。それぞれ異なる技術や機材が必要で

す”とのこと。私からは2点加えたいと思います。1点目はいずれも相当な早起きが必要なこと。高齢者には造作もないことなのですが、午前2時起床はやはりオタクならではの気があります。2点目は太公望と鳥撮は同じ場所に集まりやすいということです。魚を捕食する野鳥は多彩かつドラマチックです。サギやウをはじめ、シギ類やカモメ類などの海鳥、そして小川のカワセミなどを撮影目

標にするバーダーは多いのです。鳥撮人にとっては太公望のような海や川にいる人間はやっかいな存在なのですが、太公望にとってのライバルは気配を消して徘徊する鳥撮人ではなく鳥なのでしょうね。

(竹下克志)

顧問	林 浩一郎	石井 良章	中村 孝志	高岡 邦夫	長野 昭	四宮 謙一
	岩本 幸英	星野 雄一	越智 光夫	遠藤 直人	大川 淳	
編集	松田 秀一	竹下 克志	安達 伸生	稲葉 裕	吉井 俊貴	

臨床雑誌 整形外科 75巻・9号(8月号, 第910冊)
編集兼発行者 東京都文京区本郷三丁目42-6
印刷所 東京都江東区亀戸七丁目2-12

2024年8月1日 発行
小立 健太
三報社印刷株式会社

発行所
株式会社 南江堂

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6
<https://www.nankodo.co.jp/>

編集 TEL 03-3811-7619 FAX 03-3811-8660
営業 TEL 03-3811-7239

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原著作者の権利は、(株)南江堂が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

広告申込所: 〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6 本郷大原ビル6階 文京メディカル TEL 03-3817-8036